

# 1 沿革

## 昭和59年7月1日

運輸省設置法の改正に伴い東北海運局と仙台陸運局が統合になり、東北運輸局となった。

## 昭和60年4月1日

運輸省設置法の改正に伴い各県陸運事務所及び各支所は各々陸運支局及び自動車検査登録事務所となった。

## 平成元年4月1日

東北運輸局は仙台市宮城野区鉄砲町一番地仙台第4合同庁舎に移転した。

## 平成13年1月6日

国家行政組織法等の一部改正により運輸省、建設省、北海道開発庁及び国土庁を統合して国土交通省が設置された。

## 平成14年7月1日

国土交通省設置法の改正に伴い各陸運支局及び海運支局は運輸支局及び海事事務所となった。

国土交通省組織令の改正に伴い管轄区域は青森県、岩手県、宮城県、福島県から青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県となった。

また、東北運輸局の内部組織が総務部、企画部、運航部、船舶部、船員部、鉄道部、自動車部、整備部から総務部、企画振興部、交通環境部、鉄道部、自動車交通部、自動車技術安全部、海事振興部、海上安全環境部となった。

## 平成18年7月1日

国土交通省組織令の改正に伴い東北運輸局の内部組織が企画振興部から企画観光部となった。

## 平成27年7月1日

国土交通省組織令の改正に伴い東北運輸局の内部組織が企画観光部、交通環境部から交通政策部、観光部となった。